

AED

自動体外式除細動器



こんなときには AED!!



反応がない



普段どおりの
呼吸がない



脈拍なし
(熟練救助者のみ)



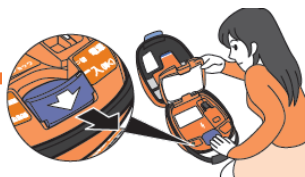
事前確認 オートショックAEDであることをロゴマークで確認



STEP

1

フタを開けると、電源ON



電源
ON

電源スイッチを手前に引いて
フタを開ける

フタを開けると電源が入り
100回/分の動作音が始まります。

Pu Pu Pu...



「このAEDは自動で電気ショックをおこないます。」



「小学生～大人モードです。」
「反応がないこと、呼吸がないことを
確認してください。」



未就学児を
救助する場合

モード切換
スイッチを
未就学児
モードに
切換え



STEP

2

患者さんに使い捨てパッドを貼る



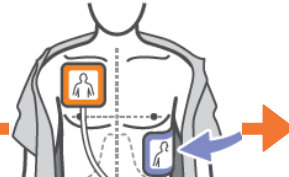
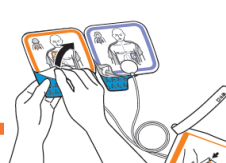
「胸を裸にして、AEDのフタから
四角い袋を取り出してください。」



「袋を破いて、パッドを
取り出してください。」



「パッドを青いシートからはがして、
図のように右胸と左わき腹に貼ってください。」



パッドを貼ると、自動的に心電図の解析を開始します。
AEDの音声ガイドに従ってください。



「体にさわらないでください。」
「心電図を調べています。体にさわらないでください。」

STEP

3

患者さんから離れる

3、2、1のカウントダウン後、自動で電気ショック実施

電気ショックが必要な心電図の場合



「電気ショックが必要です。」「充電しています。」
「自動で電気ショックを行います。離れてください。」



「3、2、1」
「電気ショックを行いました。」

電気ショックが不要な心電図の場合



「電気ショックは必要ありません」



「体にさわっても大丈夫です」
「直ちに胸骨圧迫と人工呼吸を始めてください」
人工呼吸の訓練を受けており、技術と意思があれば
胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を交互に2分間行います。

傷病者に普段どおりの呼吸が戻った場合は、
身体を横向きにして救急隊員の到着を待ちます。
(電極パッドは貼ったまま、AEDのフタは開けたままにしてください。)



※救命に使用した後は
使用済みの使い捨てパッドの
粘着面どうしを
接着しないでください。

救命の手順

JRC蘇生ガイドライン2020

1 周りの安全の確認



2 肩を叩いて 反応がないことの確認



3 助けを呼ぶ



4 普段どおりの呼吸が ないことの確認

胸と腹部の動きを見て
呼吸を確認します(10秒以内)
※わからない時は胸骨圧迫を開始



5 胸骨圧迫

胸が約5cm沈む程度の強さで、1分間に
100回から120回のテンポで押します



※胸骨圧迫の
部位



30回の胸骨圧迫 2回の人工呼吸
※技術と意思があれば胸骨圧迫30回と
人工呼吸2回を繰り返す



6 自動電気ショックを 待つ

体から離れてください

離れて
ください!



救急隊に引き継ぐまで心肺蘇生を続けましょう

AED 使い方動画のご案内



QRコードよりスムーズに
ご視聴いただけます



日本光電 AED情報サイトより

日本光電 AEDライフ

検索

AED救命手順



AED-3200の 使い方動画



日本光電

日本光電工業株式会社

東京都新宿区西落合1-31-4 〒161-8560

★ AED保守受付センター ☎0120-233-821
★ AED専用ホームページ AEDライフ
<https://www.aed-life.com/>

